明科いいまち通信

明科いいまちづくり協議会・発行　回覧

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：62-3001　明科公民館：62-4605

No. 38

平成２８年１１月１７日 発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は **あづみ野ＦＭ(エフエム)** です

代表取締役
花村　薫

街づくりとｺﾐｭﾆﾃｨ FM 放送

人と人をつなぐ！地域と地域をつなぐ！地域が本当の意味で一つになれば大きな力になって元気な地域になる、そんなプラットホームとしてのコミュニティ FM を開局したいとの思いで、開局へ向け発起人会を発足したのが 2011 年、その直後でした、あの東日本大震災があり、被災地でのコミュニティ FM の状況を見る中、やはり地域にはラジオが必要との思いを強くし、その 1 年後 2012 年 4 月に会社を設立、明科七貴に拠点をおき同年 11 月 24 日に 76.1MHｚで放送を開始したあづみ野エフエム放送は、現在開局から 5 年目に入ろうとしています。

『あづみ野エフエム放送が目指すもの』

わが街の情報ラジオとして地域になくてはならない存在として地域に貢献すること、あづみ野エフエムの役割りは大きくは次の二つだと思っています。

一つは、ラジオを通じて地域の人とひとをつないでいくこと。

地域とラジオの絆が地域コミュニティを醸成する力になる。あづみ野エフエムは街のラジオ局として、地域の共有のメディアとして、ラジオから生まれるコミュニケーションで地域を元気にしていくこと。

二つめは、ラジオを通じて地域の安全と命を守ること。

行政と連携し、日頃から地域住民の防災意識の向上に役立つ情報の提供や万が一の場合は緊急情報の伝達やその後の生活に必要な情報伝達など地域防災メディアとしての一翼を担うこと。

先月は、明科中学校の 2 年生に職場体験学習に来ていただきました。昨年、一昨年に続き 3 回目となりますが、今年は「私の思い！」というタイトルで番組制作を体験していただきました。3 名の女生徒のみなさんがそれぞれ「10 年後」「学校」「感謝」をテーマに将来への思いや学校、家族への思いを語り、最後全員で校歌を合唱、そんなみなさんに、早速リスナーさんからエールをいただきました。地域のじいちゃん、ばあちゃん、母ちゃん、父ちゃん、兄ちゃん、姉ちゃんなどの声がラジオからながれる、それがつながっていく、あづみ野エフエムはそんなラジオ局を目指しています。コミュニティ FM は、全国放送や県域放送とは違い、地域に根差したものでなければ存在する意味がありませんので、地域の多くのみなさんに参加し育てていただき、地域になくてはならない存在になるべく、76.1MHｚの電波をお届けしていきたい。開局から 5 年目に入る今、開局の原点の思いに立ち返り決意を新たにしています。

明科たからばこ

四季彩る名所龍門渕　その①

龍門渕…なにかエキゾチックで荒々しく感じ取れる名称ですよね。

実はこの地名は、松本平で有名な伝説の犀龍にちなんでいるのです。この辺は、かつて犀川にまだ堤防が無い時代、川が淀んでいた場所でもあり、農地にも宅地にもできないところでした。一部では出水地籍とも呼んでいます。そしてご存知のように突出した岩があり地元ではここに龍神宮として「龍神様」を祀っていて、龍にまつわるいろいろな伝説も生まれています。

前川やわさびの湧水と交わり極端な曲線部のため「渦を巻く」場所で、いかにも龍がいそうな摩訶不思議な場所でもあります。

犀川に堤防ができ、前川の整備も進んでこの地を水が織り成す楽園として、水族館や遊園地を具備した観光地にということで、昭和42年に明科フィッシングランドが華々しくオープンしました。しかし客の入りや不況などが重なり収益に満たないことから5年後の昭和47年には閉館となってしまいました。その後、町ではこの辺りを社会教育の場として整備し直す方針が固まり、明科公民館や歴史民俗資料館を建設することになりました。公民館が完成したのが昭和52年。町民の文化教育活動がここから発展していき、平成25年に市役所支所と併合した新公民館ができるまでの間、大いにその役割を果たしてきました。

また、都市公園として公園や遊具、プールを整備してその後か水辺の花菖蒲を植栽し一大名所とするべく取り組み今では別の一角に「あやめ公園」もでき、夏の風物詩ともなっている「あやめまつり」が行われています。

四季を通じて「春は桜」、「夏はあやめと花火と薪能とカヌー」、「秋は紅葉」、そして冬は…

町時代、クリスマスのころとなれば鉄塔を利用して大きな大きな電飾のクリスマスツリーが出現し、皆の心を楽しませたことが懐かしいですね。

今は各地でものすごく豪華なイルミネーションが華やいでいますが、よかったですよ～素朴な電飾のツリー!!

てっぺんの一つ星の電球が点滅して輝いている光景もロマン溢れるものでした。

これで我が安曇野最高の景勝地長峰山頂の「歴史の塔」にツリー状のイルミネーションでも輝けばどれだけ美しいことか…

夢の中でロマンに浸りますか…

史塾　出水庵　　永峰

『お正月の料理講習』

日　時：12月16日（金）
　　午前9時30分～
場　所：明科公民館　調理室
参加費：1,000円
　　（材料費と受講料200円）
申　込：12月12日（月）・13日（火）
　　直接電話で明科公民館へ。
　　TEL：62-4605

『お正月の花を飾ろう』

日　時：12月27日（火）午前10時～
場　所：明科公民館　２階講義室
参加費：2,000円
　　（花代と受講料200円）
持ち物：花器・剣山・花ばさみ・新聞・タオル
　　（花器や剣山がない場合は300円程度で入れ物を用意します。申し込みの時にお知らせください）
申　込：12月19日（月）20日（火）
　　直接電話で明科公民館へ。TEL：62-4605

運動会

１０月１６日、龍門渕公園運動広場で明科地域運動会が開催されました。
小さなお子様からおじいちゃんおばあちゃんまで地域のみんなが勢ぞろい。精一杯、走って、投げて、打って、地域が一つになって秋晴れの一日を楽しみました。

明科地域運動会の結果

第１位	宮本地区
第２位	上押野地区
第３位	木戸生野地区

おめでとうございました！

明科地域の文化祭が開催されました。

初めて４日間の日程で文化祭を開催しました。初日から多くの方にご来場いただき、展示をじっくりご覧いただきました。
お楽しみサロンや芸能発表も大勢のお客様の盛大な拍手を受けて、熱演が繰り広げられました。

熱の入ったステージ発表

力作ぞろいの展示発表

明科地域のきずなを深める『わが町』の大合唱

明科いいまちサロン（第４０回）

２８年さよならコンサート　フルート二重奏

早いもので今年もあとわずか。早いものでいいまちサロンも 40 回目。
11 月のカレンダーをめくると残りは 1 枚。年の瀬を感じるひとときです。
12 月のいいまちサロンは 1 年間の締めくくりとして、フルート二重奏演奏会を開催します。フルートの心地よい、優しい音色に耳を傾け、1 年間を振り返り、希望に満ちた新しい年を迎えましょう。
どうぞ、お出かけください。

童謡からクラシックまで幅広く演奏します。

日　時　平成 28 年 12 月 27 日（火）10 時～正午
会　場　明科公民館　講堂
参加費　500 円（紅茶・ケーキ付）
出　演　フルート　竹内　朱里（あかり）さん
　　細野　貴美さん
　　ピアノ　川口　真衣さん
問い合わせ　明科公民館（☎62-4605）

毎月第3日曜日は

家庭の日　です

～家族で一緒に過ごしましょう～

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗・施設等があります。
詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページ http://himawari-nagano.jp/まで。

知っ得♪あかしなぶち

11 月 17 日は旧日本海軍の特Ⅱ型駆逐艦「潮」の進水した日です。
読み方は「うしお」明科の潮と同じ読み方です。
沈んだ敵の乗組員の救助も行っていた潮は、戦争の数少ない生き残りの 1 隻でした。潮繋がりで覚えてあげてください。

編集後記

野菜高騰の折から、農業塾の無人野菜販売は、野菜が並ぶと瞬く間に売り切れとなってしまいます。心おきなく鍋を楽しみた～い！いつになったら野菜の値段が落ち着くのでしょうか？（け）

加齢と共に物忘れがひどくなりました。昨日、一昨日の出来事を思いだし、記憶を引き出す訓練をしています。そういえば公民館でも忘れ物が目につきます。財布、小物入れ、中には靴、眼鏡、衣服まで。この人どうやって帰ったんだろうと考えてしまいます。私も忘れ物は多いのですが、一日三食は忘れず食べています。（や）

今回から題字が変更になりました。心機一転よろしくお願いいたします。都会とかもいいのですが、最近見た映画の影響で、飛騨の方へ行ってみたいなと考えています。すぐに影響を受けるので、あれですが、いい映画だったんですよ。スケッチを持って旅に出ましょうか…（う）